

法律により認められる場合を除き、本資料を本学に無断で使用・転載・複製等を行うことはできません。

# 2023年度「入学時調査」調査結果ダイジェスト

Doshisha University New Student Survey Academic Year 2023

(調査実施期間:2023年4月12日~4月26日)

回答してくださった学生のみなさん、  
ご協力ありがとうございました。  
Thank you very much for your cooperation  
with our survey.



[発行] 2023年7月 [作成・お問い合わせ] 同志社大学 学習支援・教育開発センター ☎075-251-3277 ✉ji-kyoik@mail.doshisha.ac.jp

# (1)調査概要と回答者のプロフィール

## 調査概要

### ■ 目的

▶本調査の目的は、本学の学生の入学時の特徴を把握することである。本学が実施する他の学生調査と組み合わせて、入学時から卒業時までの在学期間中の学生の成長や変化を調べ、学生の学習成果および本学の教育効果の可視化を試みる。可視化した結果にもとづき、本学の教育の特徴を客観的に把握し、教育活動の自己点検・評価活動の適切な実施を推進することを目指す。

### ■ 調査項目

- ▶基本属性(所属、入試区分、通学区分、片道の通学時間、受験時の第1志望先)
- ▶本学を志望した動機・理由
- ▶入学前に参加したことのある本学のイベント・プログラム
- ▶3つのポリシー(AP・CP・DP)の理解度・認知度
- ▶新入生向けに大学が提供した公式情報へのアクセス状況
- ▶大学入学以前のICT機器の操作経験、学習に関する経験や習慣
- ▶学生の自己評価にもとづく入学時の知識・スキルの獲得状況
- ▶大学での学びに対する期待と不安

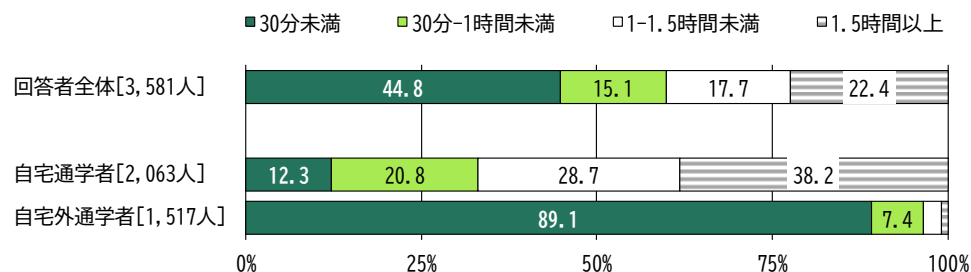
### ■ 実施概要

- ▶調査対象者:2023年度春学期(2023年4月)入学の学部1年次生 正規学生
- ▶実施方法:ウェブ調査(Microsoft Forms)
- ▶調査実施期間:2023年4月12日(水)~4月26日(水)
- ▶有効回答数:3,584件/有効回答率:55.3%

## 片道の通学時間はどのくらい？

**最も多かったのは、通学時間30分未満の学生。全体の約45%を占める。**

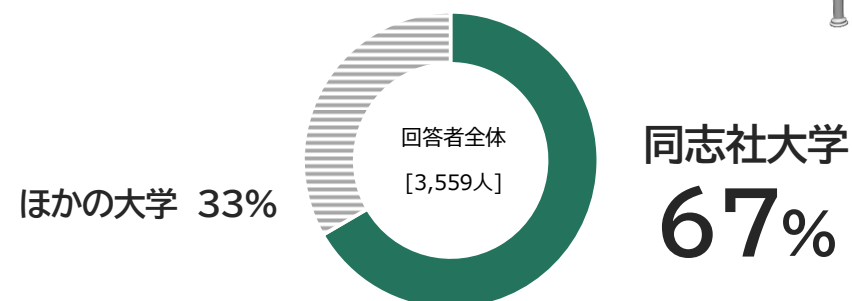
通学区分で見ると回答傾向は大きく異なる。自宅通学者の約4割が片道1.5時間以上かけて通学している。一方、自宅外通学者の約9割が、大学から片道30分未満の距離のところに住んでいる。



## 受験時の第1志望校は？

**7割近くの学生が、本学が第1志望だったと回答。**

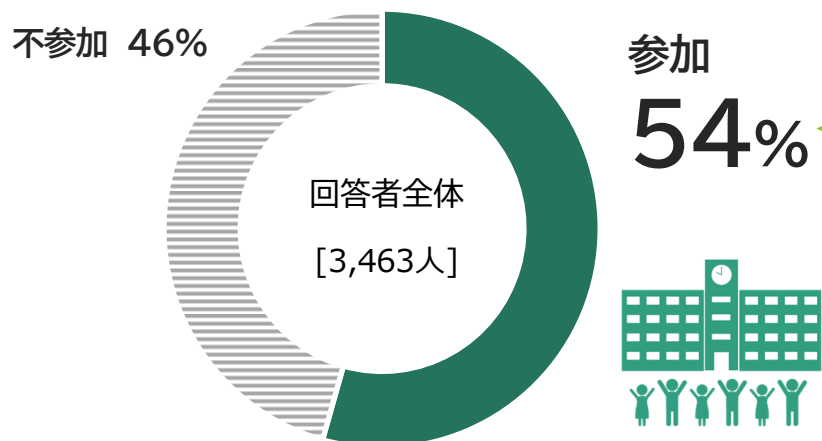
国公立大学や、ほかの私立大学を目指していた学生は、約3割。



## (2) 本学の情報を集めるために、大学のイベント・プログラムに参加しましたか？

### 2023年度入学生の参加状況は？

何かしらのイベント・プログラムに参加したことがあるか。



### 参加率の高いイベント・プログラムは？

複数回答（下記の参加率は、何かしらのイベント・プログラムに参加したことのある学生に占める割合）

|   |                         |     |
|---|-------------------------|-----|
| 1 | オープンキャンパス               | 51% |
| 2 | 大学紹介・入試説明会 [対面/オンライン]   | 43% |
| 3 | 進学説明会 [対面/オンライン]        | 23% |
| 4 | 大学入学準備講座 [対面/オンデマンド配信]  | 17% |
| 5 | キャンパスツアー [学生ガイドによる学内案内] | 17% |

- 2023年度入学生の半数以上（54%）が、本学への進学を考えるうえで必要な情報を集めるために、何かしらのイベント・プログラムに参加。一方で、半数近く（46%）がいずれのイベント・プログラムにも参加したことがないと回答。
- 参加率の高いイベント・プログラムの上位3つは、「オープンキャンパス」「大学紹介・入試説明会」「進学説明会」。相対的にみて、大学について教職員から直接説明を聞いた学生が多い。
- また「キャンパスツアー」をつうじて、校舎・施設の様子を見て本学のキャンパスの雰囲気を感じながら、本学の情報を収集した学生も少なくない。
- 4位の「大学入学準備講座」とは、本学の教員による高校生向けの特別授業である。申込制で、毎年度秋学期に開講している。大学の授業内容やレベルを知る機会を高校生に提供し、学部選択に役立ててもらうことを目的とした本学独自のプログラムである。



# (3)入学前に、パソコンなどのICT機器をどのくらい操作したことがありますか？

## 経験者の多いパソコン操作

**1** キーボードを使って、文字を入力する

「ひんぱんにあった」+「ときどきあった」

**73%**



## 未経験者の多いパソコン操作

**8** 保存先フォルダを選んで、ファイルをダウンロードする

「まったくなかった」 **31%**

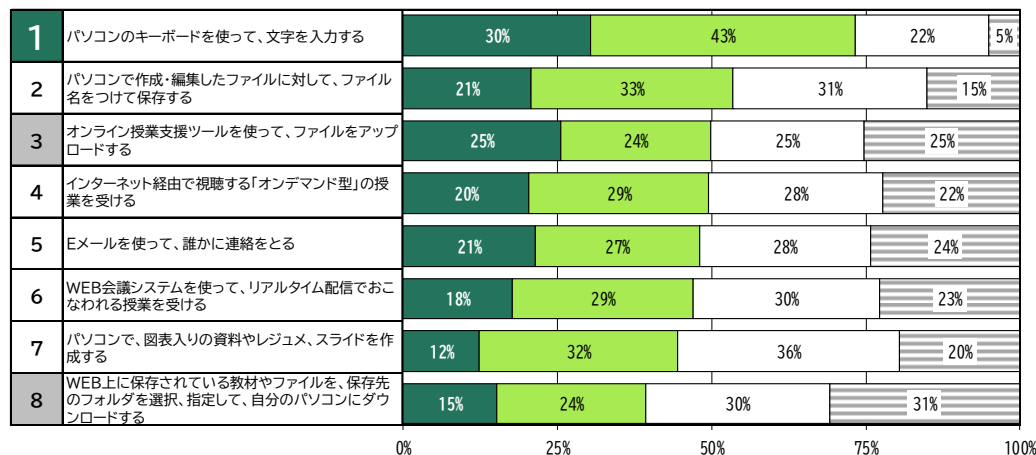


**3** 授業支援ツールを使って、ファイルをアップロードする

「まったくなかった」 **25%**



■ ひんぱんにあった ■ ときどきあった □ 回数あった □ まったくなかった



- 本学に入学するまでのICT機器の操作についてみると、多くの学生が経験したことがある操作は、前年度同様、「キーボードを使った文字入力」。「ひんぱんにあった」と「ときどきあった」の回答の合計が7割を上回る。
- これに対して、未経験者の割合が最も高かったのは「WEB上からファイルを自分のパソコンにダウンロードする」。未経験者は約3割を占める。
- 次に未経験率が高い操作は、「自分が作ったファイルをWEB上にアップロードする」。未経験率と「ひんぱんにあった」の割合が拮抗(25%)。
- 前年度同様、ファイルのやりとりについては未経験の学生が多い。だが、未経験率は前年度から減少している。高校の授業などでインターネットを活用したりICT機器を操作したりする機会が増えていることがうかがえる。

